

図書館だより

2016.02.01.(月)
ノートルダム学院小学校
No.10



春はすぐそこに！



2月になりました。肌寒い日々が続いていますが、「立春(南より強い風が初めて吹くと、「春一番」といわれます)」という言葉を見聞きすると「春がもうそこまで来ている！」と感じる人が多いのではないのでしょうか。

今年に入り、新たに文学賞を受賞された方が3名いらっしゃいました。芥川(龍之介)賞では、滝口悠生さんと本谷有希子さん、そして直木(三十五)賞では、青山文平さんでした。これらの賞は毎年、7口の審査員によって選ばれます。作家として、これからたくさんのお本を出版されるのです。待ち遠しいですね！

作家の方々には、共通点が1つあると考えられます。それは、「普段から本をよく読むということ」です。自分の好きなことや得意なことが活かされたということですね。正に、「好きこそもの上手なれ」です。

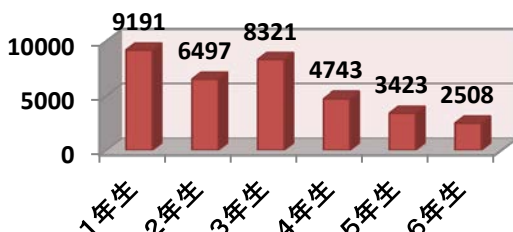
今、そしてこれから読書に親しむ皆さんも将来作家になる可能性・・・大いにあるかもしれませんね！！続けていきましょう！

2015
学年別
貸し出し
ランキング

2015年4月～2016年1月で、図書館で最も貸し出しが多い学年は、1年生でした。

各学年の冊数を見ると、さまざまな背景が考えられますが、この調子で手元にある本をしっかりと読み深めていってほしいと願っています。

学年別 貸し出し総数



2月11日は何の日？



今月の祝日は、「建国記念日」です。建国とは、「国を建てた」、つまり「日本という国が建てられた」ことを意味します。紀元前(1世紀よりも前のこと)660年に、神武天皇が天皇として即位した、その同じ日に定められたんですね。

またこれは日本だけでなく、世界各地でも行われています。そのきっかけは主に、国が独立した時や共和国となった時、植民地が解放された時等にあるようです。

自分の国に誇りをもつためには、「自分の国を知ること」が大切です。「身の回りの文化や習慣から」、「他国からの評価から」といろいろな視点や方法から知ることができます。この国にしかないもの。それを考えてみてみましょう。